

田浦小学校3年生の授業

田浦小学校3年生は、学校の近くの川に行き、川の生き物とふれあうことで、昔、川にいた生き物や、在来種と外来種及び森の役割について学びました。その後、山の生き物にも興味を示したため、田浦梅の里に行き、山の自然も体験しました。

令和5年度の実績

以下の日程で専門家の講師が授業を行いました。

- 授業「学区の自然を体験しよう」
フィールドワーク1：令和5年6月19日（月曜日）
座 学1：令和5年6月26日（月曜日）
座 学2：令和5年12月11日（月曜日）
フィールドワーク2：令和5年12月18日（月曜日）

授業「学区の自然を体験しよう」

フィールドワーク1（田浦泉町の奥の川）

- 実施日：令和5年6月19日（月曜日）
- 内 容：田浦泉町奥の川まで歩きました。講師は川に罾をしかけてモクズガニを捕まえ、みんなで観察しました。また、川の上流に入り、自分たちでサワガニを捕まえました。生徒たちは身近な場所の自然に楽しみながらふれあうことができました。



座学 1

- 実施日：令和 5 年 6 月 26 日（月曜日）
- 内 容：講師は FW で見た生き物（サワガニ、モクズガニ、ウキゴリなど）について、さらに詳しく説明しました。そしてサワガニや水生昆虫を基にした食物網の話、水の循環について説明もしました。また、生徒からの質問にも答えました。授業を通じて、生徒たちは生き物についてさらに関心を持ちました。



座学 2

- 実施日：令和 5 年 12 月 11 日（月曜日）
- 内容：講師は、フィールドワークの予習として、学区内の緑地と谷戸地形について、植物と動物の関係、樹木の人の利用、田浦の山の生き物（脊椎動物）、外来種の話（アライグマ・タイワンリス）、植物の生態や食物網について説明しました。

フィールドワーク 2（田浦梅林）

- 実施日：令和 5 年 12 月 18 日（月曜日）
- 内容：講師は、保水実験をし、森の保水能力を説明しました。またテイカカズラの実の観察をして、種子がどのくらい分散するかを観察しました。また、二次林（萌芽更新）の観察、照葉樹と落葉樹の比較、ドンダリの種類を説明しました。生徒たちは林、及びアリ地獄の観察をし、林の成り立ちや昆虫が生きるための戦略を学びました。